

家庭学科

生活デザイン科

LIFE DESIGN DEPARTMENT

- 特色ある主な科目

ファッション造形基礎

実習を中心に、被服製作の基礎を学びます

生活と福祉

高齢者の福祉や介護・看護について学習し、校外実習も行います

課題研究

家庭科の分野ごとに研究テーマを設定し、その課題解決のために研究します



主な学習内容

保育基礎

子どもの発達や生活を総合的に捉える能力や、保育に必要な知識・技術を習得し、将来、関連の分野で活躍する職業人を目指して学習します

生活産業情報

情報処理の基礎や情報モラルについて学習します

フードデザイン

栄養・食品・献立・調理・テーブルマナーなどの知識と技術を学習します

生活産業基礎

衣食住などの生活に関連する産業や職業について学びます

消費生活

消費者の権利と責任、持続可能な社会を目指したライフスタイルなどについて学習します

取得可能な資格

- 家庭科被服製作技術検定4～1級
- 家庭科食物調理技術検定4～1級
- 鳥取県福祉ヘルプメイト(認定証)

グラデュエーション・ポリシー

このような力を育てます

人間の健全な発達と生活の営みを分析的かつ総合的にとらえる能力と、食物、被服、福祉(保育・介護)等の生活に必要な知識・技術を習得する。将来、生活産業に関連する分野で活躍できる人材を育成する。

カリキュラム・ポリシー

このような学びを行います

人間の発達や生活に関連した基礎的・基本的な知識と技術を身に付け、実習をととして仲間と協働してものづくりや資格取得に取り組む姿勢の形成を目指す。地域の企業や人材を活用しながら、実践的かつ創造的な学びを深化させることを目指す。

アドミSSION・ポリシー

このような生徒を求めます

生活に必要な食物、被服、福祉等に対する興味・関心と的確な進路目標を持ち、3年間を通じてその目標を達成させるために高等学校の学習に対して意欲的に取り組む人を求める。

教育課程表

|            |              |           |      |   |     |   |             |   |      |   |                   |    |                  |    |                  |    |                     |    |                |    |                    |    |            |    | 専門科目       |    |    |    |    | 選択科目 |    |  |  |  |
|------------|--------------|-----------|------|---|-----|---|-------------|---|------|---|-------------------|----|------------------|----|------------------|----|---------------------|----|----------------|----|--------------------|----|------------|----|------------|----|----|----|----|------|----|--|--|--|
| 学年<br>(年次) | 類型           | 1         | 2    | 3 | 4   | 5 | 6           | 7 | 8    | 9 | 10                | 11 | 12               | 13 | 14               | 15 | 16                  | 17 | 18             | 19 | 20                 | 21 | 22         | 23 | 24         | 25 | 26 | 27 | 28 | 29   | 30 |  |  |  |
| 1          |              | 現代の<br>国語 | 歴史総合 |   | 数学Ⅰ |   | 科学と<br>人間生活 |   | 体育   |   | 保健                |    | 芸術               |    | 英語コミュニ<br>ケーションⅠ |    | 家庭基礎                |    | ファッション<br>造形基礎 |    | フードデザイン            |    | 生活産業<br>基礎 |    | 生活産業<br>情報 |    | HR |    |    |      |    |  |  |  |
| 2          | 生活科学<br>生活福祉 | 言語文化      | 公共   |   | 数学A |   | 生物基礎        |   | 体育   |   | 保健                |    | 英語コミュニ<br>ケーションⅡ |    | 保育基礎             |    | ファッション造形基礎<br>生活と福祉 |    | ファッション造形基礎     |    | フードデザイン<br>フードデザイン |    | A選択        |    | B選択        |    | HR |    |    |      |    |  |  |  |
| 3          | 生活科学<br>生活福祉 | 地理総合      | 実践数学 |   | 体育  |   | 課題研究        |   | 消費生活 |   | ファッション造形<br>生活と福祉 |    | 食文化<br>食文化       |    | C選択              |    | D選択                 |    | E選択            |    | F選択                |    | G選択        |    | HR         |    |    |    |    |      |    |  |  |  |

(令和6年度入学生用)



在校生インタビュー

INTERVIEW

生活デザイン科3年

小谷 愛奈

(東伯中学校出身)

- Q1.この科を選んだ理由は何ですか。

小学生の時に妹が生まれ、私もお世話をしていました。できることが一つずつ増えていくのを親とともに喜ぶ中で、子どもの成長を支える保育士になりたいと思うようになりました。生活デザイン科では、保育や子どもの発達について学ぶことができると知り、この科を志望しました。
- Q2.学校で頑張っていることは何ですか。

定期考査です。テスト点はもちろん、学年順位も意識して、テスト勉強にがんばっています。進路説明会で平均評定が大切だと聞き、どのような進路を希望しても望むところに行けるように、1年の時から心がけています。
- Q3.あなたの夢は何ですか。

まずは進学先で、保育士資格と幼稚園教諭2種免許を取りたいです。そして、子どもたちが園で安全に楽しく過ごすことができ、保護者の方に信頼されるような先生になりたいです。
- Q4.中学生にメッセージをお願いします。

科の授業の中には保育・介護・食物・被服など、いろいろな分野があるので、幅広く知識や技術を身に付けることができます。また、選択授業には他科の科目もあり、思いがけず興味を引かれるものに出会えることもあるで、視野が広がられると思います。ぜひ来てください。

卒業生インタビュー

INTERVIEW

令和4年度卒

山田 華恋

社会医療法人 仁厚会(調理員)

- Q1.この科を選んだ理由は何ですか。

小・中学校の家庭科の授業で調理実習や被服実習をして、ものづくりの楽しさを知りました。きょうだいが卒業生で、就職するためのマナーや、職業に活かせる技術がしっかり身に付くと聞いていたので、この科を選びました。
- Q2.学校生活で印象に残っていることは何ですか。

3年生最後の科行事、成果発表会のファッションショーです。初めてデザインから考えて、製図、縫製までをしました。着たいと想像した服を、自分の体に合わせて作ることができたので、とても達成感がありました。
- Q3.倉吉総産に入学して成長したと思うことは何ですか。

家庭科技術検定を通して、時間と段取りを意識して作業する力が付いたことです。今、調理員として働いていますが、食事の時間に間に合うように何品も作るには、作り方や順序を理解して、手際よく作業することが必要です。また、食物調理技術検定では盛り付けも採点項目の一つでしたが、盛り付け方を気にする入所者もおられるので、検定を通して身に付けた技術がとても役立っています。
- Q4.中学生にメッセージをお願いします。

専門的な知識や技術を学ぶことができ、就職だけでなく生活の中にも活かせることがたくさんあります。実習が多いのも楽しいので、将来の自分のためにも、ぜひ入学してください。